



~LET Z-37



【出典：『Junkers』 Sutton Zeitreise 出版↑】

[PZL 104 と→]

本機、LET Z-37 チメラック
は、1963年に初飛行した、チ
ェコの農業機です。コクピット
背後のタンクに肥料や農薬を積

み、主脚間に配置されるホッパーから、散布するという機能を有しています。ウクライナ戦争の報道で、最近、東欧の穀倉地帯の映像をよく見ますが、農業が日本とは比較にならないぐらい大規模であるということを実感します。前縁スラットやスロテッドフラップを有する主翼は安定した低速飛行に適したもので、速さや機動を求める軍用機とは別の農業機の魅力を感じます。なお、チメラックとはチェコ語で働きバチを意味するとのことで、とても似合った名前です。また、ポーランドのPZL104と並べましたが、両機体には質実剛健の中に小洒落た共通する美観があるように思います。



【模型について】

チェコの KPmodel の 1/72 のインジェクションキットです。ベーシックな出来で、あまり細部まで作り込まれているキットではありませんが、主翼表面の波板構造など、基本的なところは綺麗に再現されています。ネット上の、模型友人の K さんの同キットの製作記を参考にさせてもらい、ヘッドレスト、主輪カバーのブラケット、ホッパーへ駆動力を供給する動力パイプなどを追加しました。なお、同じチェコのエデュアルドから同時期にこの機体がリリースされていますが、ネットでパーツ写真を見ると、こちらの方は細かいパーツが提供されているようです。(中川裕幸 2023年7月)